

報道資料

即時報道可能

配布日 2025年 7月 7日 (月)

韓日国交正常化60周年記念

平和の象徴「朝鮮通信使」の旅路を韓国の舞と音楽で描く
舞踊劇『舞、朝鮮通信使 柳馬図を描く』

2025年7月19日 (土) 18:00・20日 (日) 14:00 | 神奈川芸術劇場 (KAAT)
7月24日 (木) 19:00 | 駐日韓国文化院 (東京)

韓国伝統芸術でたどる朝鮮通信使の道、横浜と東京にて上演決定

韓国・国立釜山国楽院 (院長：イ・ジョンヨプ) は、2025年7月19日 (土) および20日 (日) の2日間にわたり、神奈川芸術劇場 (KAAT) にて舞踊劇『舞、朝鮮通信使 馬図を描く』を開催します。

続いて駐日韓国文化院と共同で7月24日 (木) より駐日韓国文化院にて公演『東萊の舞：朝鮮から日本まで』を開催します。

この二つの公演は、韓日国交正常化60周年を記念し、朝鮮時代における友好外交の象徴「朝鮮通信使」をテーマに、両国の文化交流の歴史と平和のメッセージを芸術を通して表現する意義ある舞台です。

国立釜山国楽院は、単なる文化紹介を超え、文化使節団としての役割を担い、韓日両国の友好とアジア・太平洋地域の平和的共存を目指した交流の場を提供します。

言葉の壁を越えて描く平和の旅路

本作は、ユネスコ世界記録遺産に登録されている「朝鮮通信使」の旅路を、カン・ナムジュ原作の小説『柳馬図』をモチーフに舞と音楽で描いた作品です。小説に登場する無名画家ピョン・バクが描いた謎の絵「柳馬図」の秘密を追いながら、400年前に通信使たちが渡った大海原とその旅路を韓国の舞と音楽で再現します。

2019年の初演では舞・音楽・舞台美術の高度な融合で高い評価を得て、2023年にはさらに緻密な構成で再演され、全席完売・スタンディングオベーションを受けました。今回も圧巻の群舞、ダイナミックな舞台演出、LED背景幕による臨場感あふれる映像美が融合し、約40名の出演者が空間と深みを創り出します。

公演は7月19日 (土) 18時、20日 (日) 14時の全2回公演。チケットは神奈川芸術劇場公式サイト (<https://www.kaat.jp>) およびe+ (<https://eplus.jp>) にて事前予約が可能です。入場料は一律1,100円で、就学児童以上が対象です。

朝鮮通信使の足跡を受け継ぐもう一つの舞台『東萊の舞：朝鮮から日本まで』

横浜での公演に続き、7月24日（木）19時より駐日韓国文化院（東京都新宿）にて公演が開催されます。朝鮮通信使の出発地である「東萊」地域の伝統舞踊を中心に、「春鶯伝」「晋州教坊クッコリの舞」、ファン・ムボン流「サンジョの舞」、「クッ」および「金回太鼓舞」などを通して、韓国固有の情緒と美しさを日本の皆様にご紹介します。

公演の詳細は駐日韓国文化院（<https://www.koreanculture.jp/>）にてご確認いただけます。

国立釜山国楽院院長イ・ジョンヨプは、「韓日国交正常化60周年という意義深い年に、韓国の伝統文化の美しさを日本の皆様と在日同胞の方々にお届けできることを大変光栄に思います」と述べ、「本公演が両国の文化的共感と友好関係の促進につながることを願います」と語っています。

芸術で伝える平和のメッセージ

朝鮮通信使の真の意義は、単なる文化交流にとどまりません。芸術を通じて平和のメッセージを伝えることこそが、使節団の本来の使命でした。国立釜山国楽院舞踊団は、今回の公演を通じて、韓日両国の平和を越え、世界平和への願いを芸術に託してお届けします。

【お問い合わせ】

『舞、朝鮮通信使 柳馬図を描く』7.19-20 / 神奈川芸術劇場（神奈川横浜市）

メール infokokugakuin@gmail.com

※チケット予約：e+（<https://eplus.jp>）

『東萊の舞：朝鮮から日本まで』7.24 / 駐日韓国文化院（東京都新宿区）

駐日韓国大使館 韓国文化院 TEL 03-3357-5970

※無料招待：事前申込（www.koreanculture.jpから申込、無料会員登録要）

【別紙1】公演概要

公演名	舞、朝鮮通信使～柳馬図を描く
日時	2025年7月19日(土) 18:00 2025年7月20日(日) 14:00
会場	神奈川芸術劇場 (KAAT)
主催	国立釜山国楽院
共催	神奈川芸術劇場 (KAAT)
後援	駐横浜大韓民国総領事館、神奈川県、横浜市
協力	駐日韓国文化院
出演	国立釜山国楽院 国楽演奏団
制作スタッフ	原作：カン・ナムジュ、総監督/振付：チョン・シネ、演出：チョ・ジュヒョン、作曲：キム・ベクチャン
芸術監督	ポク・ミギョン(舞踊団)、ケ・ソンウォン(器楽団/声楽団)
観覧料	全席 1,100円
上演時間	約 75分
予約・お問い合わせ	e+(https://eplus.jp)



公演名	東萊の舞：朝鮮から日本まで
日時	2025年7月24日(木) 19:00
会場	駐日韓国文化院 ハンマダンホール
主催	国立釜山国楽院、駐日韓国文化院
出演	国立釜山国楽院 国楽演奏団
芸術監督	ポク・ミギョン(舞踊団)、ケ・ソンウォン(器楽団・声楽団)
観覧料	全席無料・要予約
上演時間	約 60分
予約・お問い合わせ	駐日韓国文化院 (https://www.koreanculture.jp/)

